

わたしの 妊娠報告書

記載日 令和2年 9月 18日

おめでた宣言日	令和元 年 12 月
年齢 (34) 歳	平成 (26) 年 (2) 月 結婚
私は	(卵管鏡下卵管形成術 (FT) 及び "タイミング法") で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (中山先生に紹介いただいたときほら婦人科にて)
	卵管鏡下卵管形成術 (FT)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 () 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (複数) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	() 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	() 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

秘訣については私が教えていたときにくらいなのですが、体を冷やさないように心がけていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

タイミング法を数カ月実施していた後、卵管造影検査をして、片方の卵管が詰まっていることが判明しました。その後卵管形成術(FT)を受けた翌月に妊娠しましたが、心拍確認ができず流産しました。生理が再開してからタイミング法を再開し、数カ月後 2度目の卵管造影検査を受け、翌月に妊娠しました。

その他 (通院・治療費・家族など)

平日、仕事帰りに通院することが多かったため、夜遅くまで病院が開いているのはとてもありがたかったです。

治療中の方へのアドバイス

不妊治療と仕事を両立させるには、職場の理解が必要だと思います。不妊治療のために、残業の少ない職場に転職しました。排卵などのスケジュールで通院日が決定するので、時間単位の有給やフレックスタイム、テレワークなど、職場で使える制度を有効活用することをおすすめします。

スタッフへのご意見など

中山先生をはじめ、スタッフの皆様にはとても親切に接していただきました。本当にありがとうございました。